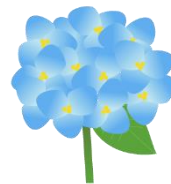


# 南三陸 復興まちづくり通信

第12号(平成27年6月発行)



一般社団法人 復興みなさん会

復興みなさん会は平成23年10月から、南三陸町内で東日本大震災の復興支援を継続しています。法人化を機会に、町内外の皆さまに活動の内容をご理解いただき、共に地域の再建への道を歩んでいくために『南三陸復興まちづくり通信』を毎月発行しています。読者の皆様からの情報、ご意見、ご提案を頂戴できれば幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

## 役場新庁舎の基本設計固まる

東日本大震災で役場庁舎が流失した南三陸町は5月15日、平成29年の完成を目指す新庁舎と歌津総合支所の基本設計を公表しました。新庁舎の建設場所は志津川東地区高台造成地で、整備が進む町立南三陸病院・総合ケアセンターや災害公営住宅、防災集団移転団地に隣接しています。新庁舎は鉄骨一部3階建て、床面積は約3,700㎡。1階に町民のための交流スペースが設けられるほか、2階には町長室、3階には町議会議場が配置されます。29年秋の完成を予定しています。

歌津総合支所は仮設支所のある「平成の森」に建設し、鉄骨平屋で延べ床面積は約1,400㎡。保健センターと公民館機能を統合した複合施設で、29年春の完成が見込まれています。



南三陸町役場新庁舎の完成予想図

南東側鳥瞰イメージ  
(歌津総合支所完成イメージ図)



清水地区 清水団地

(清水地区清水団地完成予想図)

## 順調に進む清水団地の造成工事

防災集団移転事業で整備が進められている志津川地区清水団地の造成工事が進んでいます。同団地には、宅地54区画と集会所用地が整備される計画で、既に入居予定者の区画も決定しています。固い岩盤が出ており、7月31日頃まで掘削工事に発破作業が予定されていますが、造成工事はほぼ計画通りで、造成完了は来年3月末を予定しています。6月21日には、移転予定者を対象とした現地見学会と説明会が行われることになっています。



## 記念植樹と餅つき大会で交流イベント

～柘沢復興住宅入居者が地区民を招待～

歌津柘沢地区に完成し、2月に入居が始まった「町営柘沢復興住宅」(20世帯35人)で5月24日、入居者と地域住民の交流イベントが開催され、およそ50人が参加しました。明るく交流のあるコミュニティにしようと同住宅の工事を担当した大和ハウス工業仙台支社が主催したもので、高橋洋治自治会長が「大勢参加いただきありがとうございます。これからは皆さんのお世話になります」と挨拶。みんなで住宅の敷地内に「しだれ桜」を植えた後、特設のテント会場で会食を楽しみました。餅つきも行われ、入



(初めての餅つきに挑戦する小学生の参加者)

居者が近隣の住民に、つきたてのあんこ餅やきな粉餅を振る舞い、賑やかに交流しました。



(椿のお茶会の様子=志高仮設集会所)

## ミニコンサートで楽しく交流

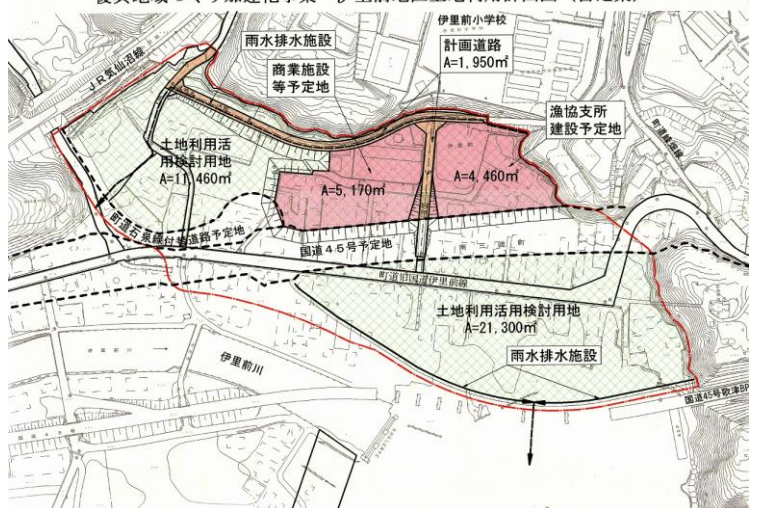
～志高仮設住宅で「椿のお茶会」開催～

志津川高校仮設住宅の集会所で6月8日、復興みなさん会主催の「椿のお茶会」が開かれ、入居者など11人が参加しました。この日の会では、椿の活動のレポートが行われたほか、ボランティアによるミニコンサートも行われました。参加者たちは、椿茶とお菓子で「お茶っこタイム」を満喫したほか、プロの音楽家の電子ピアノの伴奏に合わせて唱歌や童謡、椿の歌を歌うなどして、楽しいひと時を過ごしました。

## 伊里前まちづくり協議会総会開催

伊里前まちづくり協議会の平成27年度総会が5月27日、平成の森「アリーナ」で開催され、会員約30人が参加しました。26年度の活動報告と決算報告が行われ、新年度の活動方針と予算案が承認されたほか、役員の改選も行われました。この日は、伊里前地区の復興事業の状況報告も行われ、国道45号や県道、伊里前川堤防と海岸防潮堤の整備計画について説明が行われました。また、役場各担当課から、盛土造成や商店街、漁協支所など、土地利用計画についても説明が行われました。

復興地域づくり加速化事業 伊里前地区土地利用計画図(暫定案)



(伊里前地区土地利用計画図=暫定案)

一般社団法人 復興みなさん会

〒986-0751 宮城県本吉郡南三陸町志津川字上の山26  
上山八幡宮 社務所内 [minasan.msrk@gmail.com](mailto:minasan.msrk@gmail.com)

当法人は、トヨタ財団、大阪コミュニティ財団等の助成金を受けて、活動を行っています。